

8月近況レ ポート



お引越しは面倒くさい。。。

夏休み中に住んでいた部屋から、前学期に住んでいた部屋に戻るようになった。夏休み期間だけの部屋移動というのは事前に知らされていたし、他の学生も同時期にやっていたので頭では分かっているのだが、どうしても荷物をパックして移動して整理する作業に面倒くささを覚えてしまうのである。さらに、先に、他の学生も同時期に、と書いたがその影響でエレベーターが大混雑し、スムーズに移動ができなかったのも大変さの一要因になった。

以前の近況レポートにも書いたのだが、もう一度強調して言いたいのは、「台北は雨が多すぎる！」ということである。週に1日晴れの日があれば外に出る気分にもなるのだが、実際には一日を通して曇り空で湿度が高い。大雨と小雨、そして束の間の休憩が交互に来るため、外に出るタイミングをつかむのは中々難しい。とはいえ雨が降ること自体は有り難い面もある。水資源の確保の点や街の空気が少し落ち着く感じがするからである。ただ、雨がずっとどうしても生活リズムが崩れがちになる。

台北の雨の多さに衝撃！！



上の写真は台湾人の友達が沖縄旅行に行った際に買って来てくれたお土産である。台湾人は長期休みになると日本旅行をする傾向が高く、聞いた話によると台湾から近い沖縄はもちろん北の北海道まで、日本全国制覇している人もちらほらいるらしい。台湾が小さいから外国に行くんだ！と言うが、台湾を訪れる外国人観光客がいくような観光名所に行ったことが無いという場合も多々あるというのは解せない。台湾人の国民性が関係しているのだろうか？

公館キャンパスの人口湿地

ある日、雨が止んだ頃を見計らい昼食を買いに寮近くのコンビニに行った帰りに、キャンパス内に小さな川と橋が架かっている場所を偶然見つけたため、雨がまた降りださないことを願い寄り道したのだが、その景色に圧倒された。まず目に入ったのは三階建ての家ほどの大きさの樹木と隣に植えてある謎の果実の木。そして橋を進むにつれて感じる湿った空気と多種多様な植物。。

あとで調べてみると、実は私が訪れたのは、校内の生態教育・研究・環境改善を目的として作られた小規模人口湿地で、水生植物・鳥類・昆虫などが観察できるスポットだったのである！！出来ればそんな素晴らしい場所をもっとじっくり散策したかったのだが、また雨が降り始めたのでまたの機会にすることにした。

雨との闘い



台湾のカラオケの特徴

- ・ 飲食はほぼ必須
- ・ カラオケは、歌と食事の両方を楽しめる空間だと認識している。
- ・ お店レベルの食べ物の品揃え：
水餃子、牛肉麵、揚げ物盛り合わせ、ピザ、ジャージャー麵、排骨飯セット等々
- ・ 日本の約2～4倍の価格帯：
飲食込み、豪華な部屋等の理由から



来学期に向けて

長い夏休みも終わり、9月から授業が始まる。前学期は授業の数も少なめにしたが、来学期は自身の中国語のレベルの向上に期待して増やすことにした。困難もあるだろうが頑張りたい。また、9月にサークルの歓迎会が開催されるのでぜひとも参加したい。

留学生活も残り4か月ほどになった。前学期にやり残したこと、後悔を帰国までにすっきりさせるためにより一層気合を入れて毎日を過ごしたい！

